

第122回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2022年6月1日（水） 18：30～19：45

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 14名

3 会議内容

<新規提案>

（1）プロが教える YouTube にアップできる動画を作ろう

【概要】

- ・YouTube に動画をアップしたいが、どうすればいいのか分からない方向けに、撮影、編集の方法や編集アプリの紹介を行いたい。
- ・写真、動画、デザインのプロを招き、自己紹介動画をつくる講座を行う。
- ・持ち物はスマホ。撮影はプライバシーを考慮して、交流フロア内部か、ことば蔵の中庭で行う。

【意見】

- ・スマホのアプリは指定のものをダウンロードする必要があるのか
→初心者向けのフリーのアプリケーションを紹介し、ダウンロードしてもらおう。
- ・初心者向けということだが、どれだけの初心者を想定しているのか。
→カメラアプリは普通に使えるくらい。
- ・自分に参加資格があるのか、目安があるとありがたい。具体的に何ができる、どんなスペックのスマホが必要などチラシに記載いただきたい。そうすれば、参加者にとっての簡単すぎる、難しすぎるといったギャップが生まれにくいと思う。
- ・再生数が伸びる編集方法を教えてもらえるのか
→今回は、アップロードまでを想定している。
- ・図書館には、動画の撮影法などの本を所蔵しているので、イベントでぜひ紹介してほしい

（2）親子で遊ぼう！紙芝居 Vol. 3

【概要】

- ・動かない絵を用いる紙芝居を、見たり作ったり発表したりする体験を通して、自然に生まれるコミュニケーションを楽しむイベントを開催したい。
- ・発案者の演じる紙芝居見た後、4コマ漫画の要領で、4枚のはがき大の紙を使って紙芝居を親子

で協力して製作する。作成後はできた紙芝居を発表する。

【意見】

・紙芝居を入れる箱を親に作成してもらってはどうか。

→合作になり、面白そう。考える。

・ストーリーはどうやって考えるのか

→子どもに考えてもらう。4コマ漫画の要領で説明。小さい子には好きなものを4つ描いてみよう伝える。時間との兼ね合いをみながら、完成できるようサポートする。

・対象年齢は？

→制限はなし。発表もできる子は一人で、難しい子は親にサポートしてもらう。

(3) 「2分で心をうるおす名曲セラピー」著者が語るおはなし会 VOL2～自分に自信をつける方法～

【概要】

・進路や友人関係等で悩める高校生に、日本の名曲の歌詞を通して自分に自信をつけ「やる気スイッチ」をオンにして、将来の目標に迷わず進める考え方を伝えたい。

・5月に開催したイベントの第2弾として、著書から高校生の悩みに寄り添える6曲を選び紹介したい。

【意見】

・対象はどんな高校生を想定しているのか

→2～3年生で進路に悩んでいる子や自信を持ってない子。自分自身が当時とても悩んだので、どのように考えればいいのか伝えたい。

・紹介予定の6曲について高校生が知っているか分からない。事前に聞いてもらうようにするか

→高校生の知っている楽曲と自分の知識にギャップがあるとわかった。選曲をもう一度考える。

・夏休みといっても高校生は忙しい。それに同じ年代で働いている子もいる。募集方法に工夫が必要だと思う

・高校生は自分が悩んでいることを他者に知られたくないのではないかと。悩みというマイナスなイメージより、自信を持つ方法といったポジティブな言葉のほうが参加しやすいのではないかと。

(4) 大人と一緒にミライの名刺をつくろう

【概要】

・昨年12月に実施したワークショップの第2弾を夏休み企画として開催したい。

・自分の好きや得意・大切など、9つのヒントを手掛かりに、将来の仕事を想像し、オリジナルの名刺をデザインする

・2日間の開催とし、2～3日空ける。その間に図書館やインターネットで興味のある仕事を調べ、イメージを具体化してもらう。

- ・前は子どもだけだったが、親も一緒に作り、自分の職業を子どもに紹介できるようにする

【意見】

・参加者が、他のイベントと比べて少なくないか。面白そうなイベントなのでもっと多くしてもよいのでは？

→5組としているが、1組に子どもが2~3人くることもあるので、マンパワー的にこの人数がちょうどいい。

- ・名刺交換を実践してはどうか

→デザインした名刺をその場で複製し、交換するのは難しいかもしれない。名刺に見立てた紙ならできるか

- ・親子間であれば、接触を気にせず、名刺交換の体験ができるのでは。

(5) 自分だけのキャリアを磨こう (Active Brush-up Career Design)

【概要】

- ・昨年10月に実施したものを、日程をアレンジして実施

・就業経験のある社会人を対象に、これまでのキャリアの振り返りや現状の整理を通じて自分のキャリアの軸を明確化し、今後の成長イメージを描いてもらう

- ・昨年、3回の講座を行ったが、少々詰め込み過ぎたため、4回の講座にすることも想定している

【意見】

- ・修了証などはあるのか。あると嬉しい。

→今のところは用意していない。

- ・夏休み中の開催となるのか

→8月中に第1回を開催して、1・2週間のインターバルを設けるか、8月中の1週間で一気に実施するか悩んでいる。

- ・去年の出席率はどうだったのか

→最終日に1名都合が合わず欠席あったが、それ以外は全員が参加していた

(6) ことば蔵でハワイアンフラ

【概要】

・10周年のお祝いに、知り合いのフラダンスの先生にショーをしてもらいたい。最後は、参加者全員で簡単なフラと一緒に踊るイベントを開催したい

- ・定期的を開催する講座としたい

【意見】

・音出しイベントは開催できる日が月の第一木曜日に限られるため、定期開催は難しい。まずは1度目の開催に絞り企画してはどうか

・有料のフラダンス教室を開いている先生と聞くと、交流フロアで行うイベントは無料で参加できることが条件の1つとなる。フラダンスの先生は、了承されているのか。

- ・「10周年のお祝いとなるフラダンスショー」として企画書をまとめ、次回の運営会議でもう一度提案してほしい

<イベント実施報告>

(1) ことば蔵で風流を

- ・ 4月7日(木)に邦楽演奏と郷土史研究家の森本先生の講演会を行った。参加者は21名。
- ・ 尺八と琴で沖縄民謡などを演奏した。
- ・ 次は10月に開催予定。次で20回目となる。

(2) いたみ文芸ことそうし

- ・ 参加者は4人。文章を読み合い、感想を共有した。
- ・ ことば蔵10周年企画のリレー小説について内容を話し合った。100文字ずつ物語の続きを募集し、全4話の小説を来館者とともに作成する。興味あればぜひ参加してもらいたい。

(3) 漫画を語ろう

- ・ 参加者は7人。テーマは「大好きなシーン」。少女漫画、スポーツ漫画など様々なジャンルから、どのシーンがなぜ好きなのか、発表しあった。
- ・ 次回は6月22日(水)18時30分～ テーマ「擬人化」で開催。

(4) 「2分で心をうるおす名曲セラピー」著者が語るおはなし会

- ・ 参加者は7人。お互いのことをよく知れたらと自己紹介の時間を多くとった。
- ・ 著書のなかから3曲の歌詞を紹介し、心を軽くする考え方を伝えた。

4 次回の運営会議 2022年7月6日(水) 18:30～ ことば蔵1階 交流フロア